allcinema

エンゼルコップ（1989）

メディア オリジナルビデオ　アニメ
ジャンル アクション
製作国 日本
色彩 Color
時間 60分
TV放映 1989/09/01 ～

【解説】
　80年代前半に激しいアクションシーンの作画で名を上げたアニメーターの板野一郎が原作や監督ほかを務めた近未来バイオレンスポリスもののOVAシリーズ。
　1990年代の日本は世界第一位のGNPを誇る経済国家となった。だがそれと同時に日本は経済混乱を目論むテロリストから狙われることに。1992年、この世界的脅威に対処するため警視庁は武装チームの特公こと、特殊公安を極秘裏に設立。特公は次々とテロリストを壊滅させてゆく。そんな中、テロ組織「赤い五月」のリーダー須山が海外で検挙され、日本へ連行。一方、特公のライデンこと青年・酒田は新入りの女メンバー・エンゼルこと三加和蓉（みかわはるか）と行動を開始する。だが須山は仲間に奪回されたかに見えたが、本当のリーダーは別にいた。敵の行動に対して人質の命すら顧みないエンゼル。そんな彼女にライデンは納得がいかず……。
　本作の実制作にはStudio88などが協力。当初は全4巻で製作が進められたが、第3巻が90年に発売された後、第4巻は94年に刊行。最終的に全6巻でまとめられている。

【クレジット】

監督	板野一郎	
アニメーション制作	Ｓｔｕｄｉｏ８８	
	Ｄ．Ａ．Ｓ．Ｔ．	
演出	板野一郎	
絵コンテ	板野一郎	
プロデューサー	野村和史	
脚本	会川昇	
キャラクターデザイン	結城信輝	
作画監督	梅津泰臣	
	中村悟	
メカニック作画監督	友田政晴	
美術監督	佐々木洋	
音楽監督	山田悦史	
声の出演	土井美加	エンゼル
	江原正士	ライデン
	佐久間レイ	ピース
	大塚明夫	ハッカー
	寺島幹夫	クワタ
	内海賢二	ジチョウ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.